

2018年度 社会福祉法人釧路百葉福祉会 事業報告

法人事業計画を2018年度に初めて作成し、あらためて法人のこれまでの歩みに確信を持つとともに、法人の理念と基本方針、2018年度の課題を明確化し、それに基づいた運営に努めてきました。2018年度の課題の達成状況は以下のとおりです。

(1) 法人の中長期計画の策定

2018年9月理事会に提案し、12月理事会で策定することができました。

地域での少子化が進行する中でも、保育内容の充実を図り、安心して子どもを託することができる保育園として保護者に選択され、地域から信頼される園としていくことを柱に、以下を課題としました。

- ①保育のあり方と園の運営についての検討
- ②人材の確保・育成・定着方針づくり
- ③今後の幹部養成
- ④経営基盤の強化・確率

(2) 保育内容の充実・発展

保育のあり方と園の運営については、2018年度に理事、評議員、職員で構成する保育のあり方検討プロジェクトチームを結成しました。この中で、認定こども園のメリット、デメリットを見極めながら、移行についての検討も行っていきます。

(3) 両園・法人の連携強化

個人情報保護の学習会や保育内容の検討等を両園合同で行ってきました。

今後も各種学習会や検討会を行って、両園の連携強化をはかっていきます。

(4) 会議の開催について

理事会を3ヶ月毎に定期開催してきました。治水園の1歳児枠の拡大と改修工事を行うことを目的に臨時理事会を1回開催しました。監事監査についても3か月毎に実施しています。

法人の事務局会議を毎月1回定期開催してきました。

評議員会は2017年度には定期で1回の開催でしたが、2018年度は新たな評議員が選任されたこともあり2回開催しています。今後も日常運営や検討課題についての意見を寄せていただくため、2回の開催をめざします。

(5) 人材の確保・育成、働きやすい職場づくり

役員体制では、経過措置により4名としてきた評議員体制を規程どおりの7名とすることができました。引き続き、安定的な役員体制、園の管理体制をめざしていきます。

職員の確保では、2019年4月に新卒の常勤臨時保育士3名の採用と、常勤臨時保育士から3名の正規職員の登用を行うことができました。

非常勤職員の確保が厳しい状況が続いていますが、確保の取り組みを強めます。

(6) 安全・リスクマネジメントの取り組み

防災マニュアルの更新を行いました。引き続き防災対策の充実、感染対策の学習等を行っていきます。

(7) 経営管理力量の強化

監事監査を軸にしながら、法人事務局会議に3か月毎に会計事務所に加わってもらい、経営の到達や評価についての理解を深めてきました。

(8) 法人ホームページの刷新

園の日常実践の周知、魅力の発信のため、ホームページの刷新を目標としていましたが、実施できませんでした。現場の手間の軽減をはかりながら、発信の仕組みづくりを検討していきます。

(9) 各種規程の整備

着手できませんでしたが、2019年度の整備着手をめざします。

(10) 建物修繕・施設整備等

昭和園の屋根破損部の修繕と、待望の治水園の耐震診断を実施することができました。治水園の耐震診断の結果は、「耐震基準の耐震判定基準値を確保している」との内容で安心することができました。

この他、治水園で1歳児枠の拡大をめざして、急遽でしたが改修工事を実施しました。これが4月からの園児確保に結びついています。

(11) その他

法人の中長期計画で経営基盤強化の目標として毎年度500万円の積立を2018年度に実施することができました。これにより、2018年度末の積立金は3,718万円となっています。

以上

平成30年度の主な事業報告

社会福祉法人 釧路百葉福祉会
昭和どんぐりの家保育園

社会福祉事業

(1) 総括

0歳児が前年度より2名減になるが、定数を上回る入所があり安定した運営状況であった。リーダー会議、職員会議、未満児・以上児会議などの位置づけを明確にしていくことで討議する内容を精査する。また、以上児・未満児リーダー、音楽、体づくり、絵画リーダーなど役割を明確し、手当がつくことで職員がそれぞれの分野で責任を持つことができた。今年度よりパート職員会議を実施し職員会議の内容を全職員に周知している。またパート職員会議で出された検討課題は職員会議に反映し双方で確認、改善ができるようにする。両園で作業療法士から見た発達の観点を学び、法人内で個人情報漏洩の関する研修を実施。また救命救急士による胸部圧迫や人工呼吸の方法、AEDの使用方法を学ぶ。またキャリアアップ研修等、より専門性を向上できるような研修に取り組む。開園当初から取り組んできたキャンプ。キャンプ場付近でクマが出没し今年度は安全を確保して実施するが、危機管理の観点から職員、法人と討議を重ね来年度からお泊り会へ変更する。産休に入る職員の代替えを探すが見つからず、退職希望の職員の雇用を継続依頼しながら年度末まで過ごす。保育士の年度途中の確保は難しくこれから産休に入る職員が増えていく中で課題となる。支援を必要とする家庭には社会資源を活用しながら、親戚にも働きかけ園児の生活環境を改善していけるようになってきた。また9月に北海道胆振東部地震で発生したブラックアウトの際には、保育園も2日間にわたり停電になる。保育園を開園し、職員も出勤したが信号も止まる中職員の安全確保の面で課題を残した。

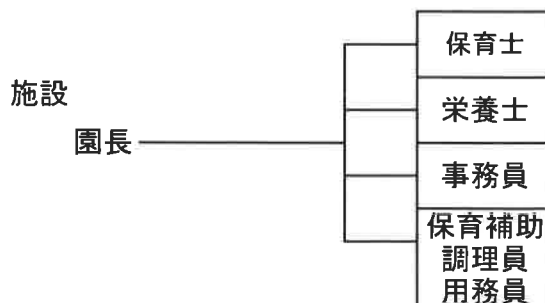
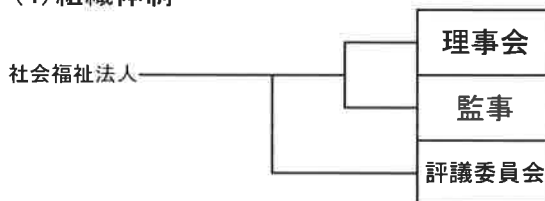
(2) 年間利用者数

4月	5月	6月	7月	8月	9月
71人	71人	72人	72人	72人	71人
10月	11月	12月	1月	2月	3月
72人	72人	72人	72人	72人	71人

(3) 職種別職員数

園長	保育士	栄養士	事務員	パート
1人	12人	1人	1人	15人

(4) 組織体制



(5) 年間行事計画

別紙のとおり

平成30年度 行事等実施報告書

	行 事		職 員 研 修	災 害	健 康 管 理	衛 生 管 理	職 員 会 議
	内 容	感 想	内 容	内 容	内 容	内 容	内 容
4月	入園式	新入園児14名を含む71名でスタート。1歳児の新入園児が2名なので園全体は落ち着いている。	(別紙)	(別紙)	子どもの身体的特徴の把握 生活習慣形成の状況の把握	救急用品の点検	定例職会 給食会議・未満児会議 リーダー会議
5月	端午の節句 親の会総会 親子遠足・菊芋種植え 園庭整備	遠足後、園庭整備でテラスや遊具をペンキで塗装する。保護者に協力を呼び掛けたところ。新入園児の保護者を含めたたくさんの方が参加してくれた。			10日 園医健診 戸外遊びの推進 清潔の習慣づけ・手洗いの励行 予防接種確認	環境整備	定例職会・クラス会議 給食会議 リーダー会議 以上児会議
6月	大友 剛コンサート	大友 剛さんのコンサート日常的にビートの軸本を読み聞いているので、未満児を含め子供達全員が全身で楽しんでいた。きょうりゅう組のキャンプ場近くでクマが出没する。検討するが予定通り行う。			21日 歯科検診		定例職会・クラス会議 給食会議・リーダー会議 未満児会議
7月	年長キャンプ 夏まつり	年長組キャンプ。前日までの雨で川の水かさが増し川遊びは中止。キャンプ場内の疎水や公園で遊ぶ。不安多い子どもたちであるが自然の中でのびのびと楽しんでいた。また、天狗との出会い、親と離れて過ごす事で自信をつけて成長したと感じる。			夏の病気の予防(あせも、 プール熱、夏季熱)	毛布クリーニング	定例職会・クラス会議 夏祭りまつり実行委員会 リーダー会議・以上児会議 給食会議
8月	七夕 交通安全教室 トランペット演奏会	交通安全教室を実施。信号や横断歩道を渡る練習を実践を交えて学ぶ。トランペットの演奏会を開催。トロの音楽に合わせて歩き子どもたちは楽しんでいた。			夏季の疲労に注意し休憩を取らせる。 食中毒の予防		定例職会・リーダー会議 運動会実行委員会 給食会議・未満児会議
9月	運動会	運動会、当日小雨のため体育館での開催になる。突然の変更であったが子どもたちは戸惑うことなく自信をもって競技していた。ブラックアウト発生。2日間停電。		胆振東部地震 によるブラックアウト	夏の疲労に回復を図る。 運動遊びを推進する。	非常袋の点検	定例職会・クラス会議 運動会実行委員会・給食会議 以上児会議・リーダー会議
10月	以上児クッキング 合同避難訓練 落ち葉ひろい遠足 年長4園合同リズム	春に植えた野菜でカレーを作る。3歳児はチョコやしめじを手で割き、4、5歳児は包丁で野菜を切る。楽しみながら作って食べる。市内4園が集まって合同のリズムを行う。緊張しながらのびのびとリズムしていた。			18日 園医健診 衣服の調節(薄着の励行)		定例職会・クラス会議 給食会議・未満児会議 運動会実行委員会(反省) リーダー会議
11月	やきいも大会 菊芋収穫 消防自衛団交流	地域の方や治水の子ども達も多数参加し、みんなで焼き芋を食べ、秋の一日を楽しむことが出来た。丹頂消防団のクリスマスツリー点灯式今年度からぞう組も参加する。子供たちも併せて餅つきをする。			ノロウイルス、インフルエンザの対応について確認する。	環境整備	職員会議・クラス会議 以上児会議・給食会議 リーダー会議 おたのしみ会実行委員会
12月	おたのしみ会 もちつき クリスマス会	お楽しみ会で未満児は毎日遊んでいるわらべ歌やごっこ遊びを楽しむ。年長は「チポリーノの冒険」の劇を大勢の人に見てもらおうことを自信にして演じていた。			インフルエンザ予防接種 職員健診・腰痛検査	大掃除	定例職会・リーダー会議 未満児会議 給食会議
1月	お正月遊び 交通安全教室	お正月遊びは羽子板や竹とんぼ、福笑いの伝承遊びで楽しんだ			インフルエンザの登園基準提示 感染症についての研修		定例職会・リーダー会議 以上児会議・給食会議 クラス会議
2月	節分 一日入学 劇団風の子観劇 SL遠足	鬼との対決を怖がっていたけど勇気を出して対決し通し子ども達の成長が見れた。SL遠足では増路で新しくなった施設を観覧し昔の標茶の道具などについて学んだ			救急救命士の研修		定例職会 卒園式実行委員会 クラス会議・給食会議
3月	ひなまつり 卒園式 お別れ進級会	カンテラに火を灯し暗いホールを歩いて一周する。そのあとは躍動感のあるリズムをし、メリハリがある卒園式だった。たくさんお方に支えられ暖かい卒園式になる。			感染症についての周知	床のワックスがけ 梁の埃取り お部屋の引っ越し	リーダー会議 新年度に向けて8H会議 給食会議・以上児・未満時会議

2018年度の主な事業報告

社会福祉事業

社会福祉法人 釧路百葉福祉会
治水どんぐりの家保育園

(1) 総括

2歳児の入園が少なく当初はマイナス予算だったが、園児の増加に伴い回復した。しかし、0・1歳児保育が定着したものの、1歳児の入所枠が少なく兄弟でも入所できない状況が生まれてきているため、当初の事業計画にはなかったが、次年度からの受け入れ枠を増やす検討を職員間で行い、方向を理事会に提案することができた。その結果、部屋の改修工事を行い、次年度は1歳児12名の受け入れが可能になり、全体で71名からのスタートを切ることができる。修繕費分が増えたため収支ではマイナスにはなったが、将来に向けての改善が見込まれる投資となった。また、移管時からの課題であった耐震診断を行うことができ、施設の安全が確認された。

職員の状況では、今年度は新たにフリー保育士と土曜日専属の保育士の雇用を行った。ヘルニアや体調不良で職員が長期に休む状況があったが、フリー保育士がいることで何とか切り抜けることができた一年だった。職員も増え、共通理解のために会議時間を増やしているが、パート職員が扶養の範囲を超えてしまい有休が取得できないという状況もあった。そのため、契約時間内に事務時間を保障するなどの改善が必要である。賃金での処遇改善には限界があるが、働きやすさという点では、まだまだ職場内での工夫が出来るのではないかと模索しているところである。次年度は5日間の有休をどのように保障していくかが新たな課題となる。職場定着のためにも、働きやすい環境づくりを考えていきたい。

(2) 年間利用者数

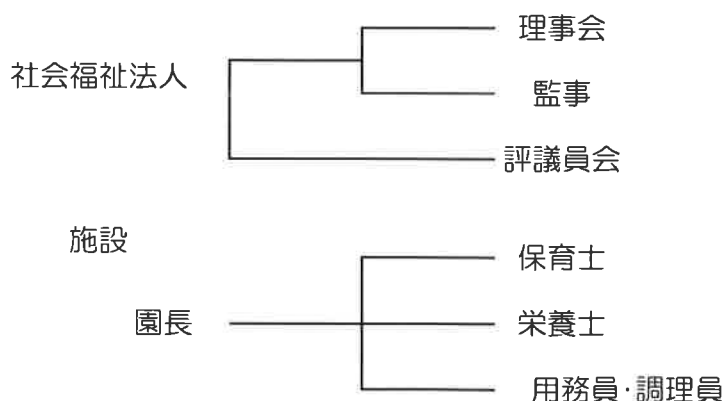
	4月	5月	6月	7月	8月	9月
園児数	58人	60人	58人	58人	59人	59人
一時保育	10人	20人	13人	4人	12人	16人

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
園児数	63人	65人	66人	67人	67人	67人
一時保育	21人	5人	22人	19人	22人	38人

(3) 職種別職員数 (3月末日現在)

園長	保育士	栄養士	事務員	パート
1人	10人	1人	1人	18人

(4) 組織体制



(5) 年間行事報告

別紙のとおり

2018年度 行事等実施報告書

治水どんぐりの家保育園

	行 事		職員研修	災害	健康管理	衛生管理	職員会議
	内容	評価					
4月	入園式 みそ作り 保護者懇談会	新入園児が未満児だけだったので、未満児に合わせた入園式に変え、わらべうたやふれあい遊びなどで楽しんだ。どんぐりの会総会と合わせて、以上児クラスの懇談会を行ったが、年度初めの懇談会の参加者が少なくなってきたので、工夫が必要である。	(別紙)	(別紙)	全園児の健康・アレルギーの確認 予防接種実施状況調査 身体測定	救急用品の整備 防災用品確認	定例職員会議 パート職員会議 以上児カリキュラム会議 給食会議
5月	端午の節句 保育参観・給食試食会	保育参観では親子で制作やクッキングなどを行い、保護者に保育の取り組みを伝え楽しむことができた。給食試食会は、今年も年長の作った添加物のない味噌を提供し、おいしさの違いを感じてもらった。			身体測定		定例職員会議・パート職員会議 未満児カリキュラム会議 給食会議 ケース会議
6月	親子バス遠足 ミニ運動会 大友剛さんコンサート	動物園遠足では、どんぐりの会が昼食前にシャボン玉の企画をしてくれて親子で楽しむことができた。大友さんのコンサートは毎年子どもたちも期待して待っている。今年は新しい絵本の紹介があり、その中の歌が印象的で終了後もずっと口ずさんでいる子どもたちであった。			歯科検診 園児健診 身体測定	布団干し 環境整備	定例職員会議 パート職員会議 以上児カリキュラム会議 給食会議 クラス・ケース会議
7月	おとまり会 交通安全教室	創路を感じることができるお泊りにしたいという担任の願いで取り組んだお泊り会。港の緑地で潮風を感じながら遊び、大型客船を見たり市場を見学した。「もっかいおとまりかいたい」という声が聞こえるほど楽しいお泊り会になった。			身体測定	食中毒の予防 布団干し	定例職員会議 パート職員会議 未満児カリキュラム会議 リーダー会議 給食会議 クラス・ケース会議
8月	七夕 協立病院健康まつり参加 夏まつり	どんぐりの会主催の夏祭りには、卒園児も参加し縁日の店番に力を発揮してくれた。お祭りが卒園児との交流の場になっている事が嬉しい。今年も協立病院の健康まつりに年長児が参加し荒馬を踊った。保護者の協力があるからこそ取り組める地域との交流であり、子どもたちの自信にもつながっている。可能なら今後も継続していきたい。			身体測定	布団干し 食中毒の予防	定例職員会議・パート職員会議 以上児カリキュラム会議 給食会議 クラス・ケース会議 運動会実行委員会 リーダー会議
9月	運動会(延期)	ブラックアウトの影響で食材の流通などがまだ不十分だったため、お弁当なしで午前中だけの運動会として実施したが、開始早々の雨で中止。予備日の10月に延期をした。8月は行事が続き、運動会までの期間が短かったが、ひと月伸びたことでゆっくりと運動会の取り組みができた。次年度は開催時期と場所についての検討が課題である。			身体測定	環境整備 布団干し	定例職員会議 パート職員会議 未満児カリキュラム会議 給食会議 クラス・ケース会議 運動会実行委員会 リーダー会議
10月	運動会 4園合同リズム 劇団風の子公演 落ち葉拾い遠足 食育(年長)	運動会は景雲中学校体育館で開催した。劇団風の子公演では、中部地方のお話やわらべ歌に子どもたちも惹き込まれ、保護者とともに楽しい時間と文化を共有できた。今年初めて専門学校・石塚先生のご協力を得て4園の年長児交流リズムを行った。この時期の交流はとても良い刺激になり、楽しい経験であった。今後も取り組みたい。			身体測定	避難用備品の点検 室内の換気・湿度の管理	定例職員会議 パート職員会議 以上児カリキュラム会議 リーダー会議 給食会議 クラス・ケース会議 おたのしみ会実行委員会
11月	焼いも交流 おたのしみ会	4・5歳児で昭和どんぐりの焼き芋大会に参加。交流と秋の味覚を楽しんだ。お楽しみ会では、各クラスの中に日常的に文学が位置づいてきており、無理なくごっこあそびや劇につなげることができた。また、個々の参加の仕方について職員で思いを共有できたこともよかった。			身体測定	ノロウイルスについて処置の確認 室内の換気・湿度の管理 手洗い・うがいの指導	定例職員会議 パート職員会議 未満児カリキュラム会議 給食会議 クラス・ケース会議
12月	クリスマス会 もちつき	クリスマス会では、ご近所の名畑さん・津村さんに来ていただきミニコンサートを行った。普段触れることのないサクソフォやオカリナの音色に合わせて、子どもたちも歌を口ずさみ、楽しいひと時となった。年末の行事として、餅つきを楽しみ、年長児が饅餅を作った。			インフルエンザの登園基準提示・ 予防接種・罹患状況確認 職員健診・腰痛検査	大掃除 室内の換気・湿度の管理	定例職員会議 パート職員会議 以上児カリキュラム会議 リーダー会議 給食会議 クラス・ケース会議
1月	饅餅開き・お正月あそび 交通安全教室	年長児が作った饅餅は、カビだらけになってしまったが、あえてそれを見せることで、来年度どうしたらカビを少なくできるかを考えるきっかけとなった。福笑い・羽根つき・コマ回しなどを以上児で楽しんだ。			身体測定 園児健診 インフルエンザの登園基準提示・ 予防接種・罹患状況確認	室内の換気・湿度の管理 ノロウイルスについて処置の確認	定例職員会議 パート職員会議 未満児カリキュラム会議 リーダー会議 給食会議 クラス・ケース会議
2月	節分 専門学校発表会参加 一日入学 SL遠足 クラス懇談会	節分では、休んだ友達代わりに頑張る年長児の姿が逞しく、心の育ちを感じた。年長児にとっては行事の多い2月だが、行事を終えるたびに、クラスの関りが深まり、仲間関係が育っていることが伝わってきた。			身体測定 インフルエンザの登園基準提示・ 予防接種・罹患状況確認	室内の換気・湿度の管理 手洗い・うがいの指導	定例職員会議 パート職員会議 以上児カリキュラム会議 給食会議 クラス・ケース会議 卒園式実行委員会 リーダー会議
3月	ひなまつり 卒園式 お別れ進級会	個性の豊かな年長クラスであったが、この仲間の中で生活することが楽しいという姿が感じられるクラスであった。心配した保護者が、小学校に向けて親として自立していく姿も伝わり、嬉しい旅立ちであった。新年度に向け、部屋の改修を行い、クラス編成の見直しも行った。			健康状態の引継ぎ 身体測定 年長児予防接種の確認	大掃除 室内の換気・湿度の管理 掃除・消毒等の確認	定例職員会議 リーダー会議 給食会議 新年度に向けての会議